

国語 解答・解説

※解答・解説は右のQRコードから読み取ることができます。

第一回テスト

- (1)②.戻 (3)乾 (2) 花の蜜 (蜜) (3) エ (4) ウ

第二回テスト

- (1)①.じゆく(す) (2).たし(か) (2) ウ (3) ウ (4) ウ

※(3)「かつての人間にはリズムがあって現代の人間は失いつつある」と言っているので、逆接。

- (4) ④とウの「ない」は「ぬ」と言いかえられるので、助動詞。アとイは形容詞。

第三回テスト

- (1) ア (2) ア (3) ウ

※(1)「余念がない」…ほかのことを考えず、そのことに打ち込んでいること。

- (2) 他と比べることで、大きいコンテストで金賞をとった祖父の盆栽の貫録を感じている。

第四回テスト

- (1) イ (2) てへん (3) 四文節 (4) ウ

※(3) バザーに／出す／作品を／決める

- (4) ア「編み物が上手にできないのは」の部分が不適

イ 女の子らしいタコづくり方に悩んでいるわけではない。

エ 前の文章から、女の子らしさなどについて考えながらぼんやりと編み物をしている。

第五回テスト

- (1)②.来航 (3).競争 (2) 寺子屋 (3) イ

※(3) イは「いつかアメリカの強力なキョウソウ相手となるだろうと言った」を言い換えている。

第六回テスト

- (1) 新幹線 (2) 五文節 (3) ウ (4) イ

※(2) 私は／その／景色に／心を／奪われた。

- (3) 体言止め…文を体言（名詞）で終える方法。

倒置…普通の言い方と、言葉の順序を入れかえる方法。

直喩…「～のように(だ)」などを使って例える方法。

隠喩…「～のように(だ)」などを使わずに例える方法。

- (4) ア 本文中に書いてない。 ウ 私は笑っているので怒ってはいない。

第七回テスト

- (1)①.信仰 (3).けんい (4).おとろ(える) (2) エ (3) ウ (4) イ

※(2) 神によるものと思われていた現象が、そうではないとわかるようになってきたので逆接。

- (4) 二段落目の最初の文に書いてある。

第八回テスト

- (1)①.辞典 ②.ふきゅう (2) ア (3) イ

※(2)「つまり」は言い換え、「しかし」は反対のこと、「なぜなら」は結果をあとに続く文で言うときに使う。

第九回テスト

- (1)①.退 ③.準備 (2) エ (3) ア

※(3) 本文最後の行「逆に切なくなってしまった」とあるので、アが正解。

イは「思ったより大きくて、僕は大満足だった」の部分が不適切。

ウは「期待していたようなきれいな花火ではなく」の部分が不適切。

第十回テスト

- (1)①.けんちょ ②.特徴 (2) 困難 (3) イ (4) イ

第十一回テスト

- (1)①.あわれなり ②.くわえて ③.いうよう ④.うえる
 (2)①.とう ②.いいける ③.うつくしゅう ④.よろず
 (3)①.エ ②.イ ③.ウ ④.ア (4)①.ウ ②.ア ③.イ ④.エ

第十二回テスト

- (1) ①.つかいけり ②.いたり (2) さぬきのみやつこ (3) ア (4) ア (5) 筒の中

※意識

今ではもう昔のことだが、竹取の翁とよばれる人がいた。野や山に入って竹を取っては、いろいろなものを作るために使っていた。名前を、さぬきのみやつこと言った。(ある日のこと、)その竹林の中に、根元の光る竹が一本あった。不思議に思って、近寄ってみると、筒の中が光っていた。それを見ると、(背丈が)三寸ほどの人が、とてもかわいらしく座っていた。(※三寸…約9cm)

第十三回テスト

- (1) いみじゅう (2) 五月な～出づる (3) イ (4) 清少納言

※(2) 水なし池の名前の由来を聞かれ、答えた部分が会話文として「」をつけることができる。

第十四回テスト

- (1)①.イ ②.イ (2)①.ア ②.イ (3)①.ア ②.ウ ③.オ
 (4)①.大きな ②.さっぱり ③.美しい

※(1)①.「いる(た)」「ある」など、前の文節に意味を添える語はそれだけで一文節になる。

②.「あの」「この」「いろんな」「大きな」などの連体詞はそれだけで一文節になる。

(4)②.副詞は「とても」「まさか」「ゆっくり」など、状態や程度などを表す。

③.形容詞は「うれしい」「楽しい」「暑い」など、言い切るとき「い」で終わる。

第十五回テスト

- (1)①.三番目 (2).六番目 (2)①.春眠暁を覚えず (2).頭を低れて故郷を思ふ
 (3)①.エ (2).ア (3).オ (4).キ

※(1)①.天命てんめいを待つ (2).百聞ひゃくぶんは一見いっけんに如しかず

(2)①.しゅんみんあかつきをおぼえず (2).こうべをたれてこきょうをおもふ

(3)五十歩ごじゅっぽ百歩ひゃくぽ (たいして差のないこと)

暗中あんちゅうもさく模索 (手がかりや見込みがないまま、いろいろなことをやってみること)

漁夫ぎょふの利り (他人が争っている間に利益を横取りすること)

矛盾むじゅん (つじつまがあわないこと)

第十六回テスト

- (1) 盾 (2) (3) 盾と矛とをひさぐ者 (4) イ

※意識

莫 <small>モ</small> キ
能 <small>ネ</small> ク
一 <small>一</small> 陥 <small>ス</small> 也

楚の国の人で、盾と矛を売る者がいた。(その人が) 盾をほめて「私の盾の堅いことといったら、(これを) 突き通せるものはない。」と言った。また、矛をほめて、「私の矛のするどいことといったら、どんなものでも突き通せないものはない。」と言った。ある人が、「あなたの矛であなたの盾を突き通すとどうなるのか。」とたずねた。その人は答えることができなかった。

漢字 その1

- ①.こわ (2).だま (3).もっぱ (4).あやま (5).か (6).つらぬ (7).おか
 ⑧.かか (9).そむ (10).たくわ (11).のぞ (12).す (13).おごそ (14).さぐ
 ⑮.そ (16).たず (17).くふう (18).いなか (19).してき (20).だぼく
 ⑳.ろうか (㉒).けいりゅう (㉓).とくちょう (㉔).こんきよ (㉕).えんりよ
 ㉖.ぐうぜん (㉗).ふきゅう (㉘).しえん (㉙).すなお (㉚).けいだい
 ㉛.しゅつか (㉜).かいしゃく

漢字 その2

- ①.降 (2).莖 (3).穴 (4).壊 (5).浮 (6).試 (7).若 (8).咲
 ⑨.沿 (10).揺 (11).輝 (12).溶 (13).暇 (14).覆 (15).掘 (16).眺
 ⑰.制服 (18).検索 (19).比較 (20).拒絶 (21).疑問 (22).単純 (23).確認
 ㉔.普通 (25).緊張 (26).紹介 (27).看護 (28).警戒 (29).宣伝 (30).環境
 ㉛.記憶 (32).呼吸